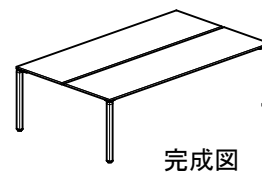
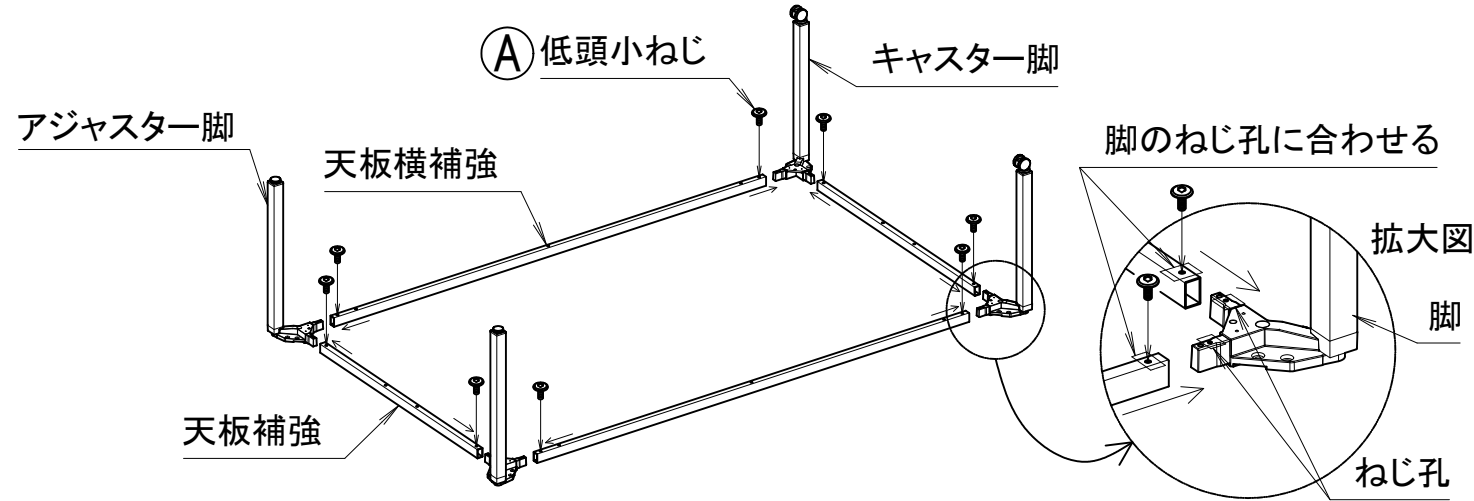


SUワークテーブル組立説明書

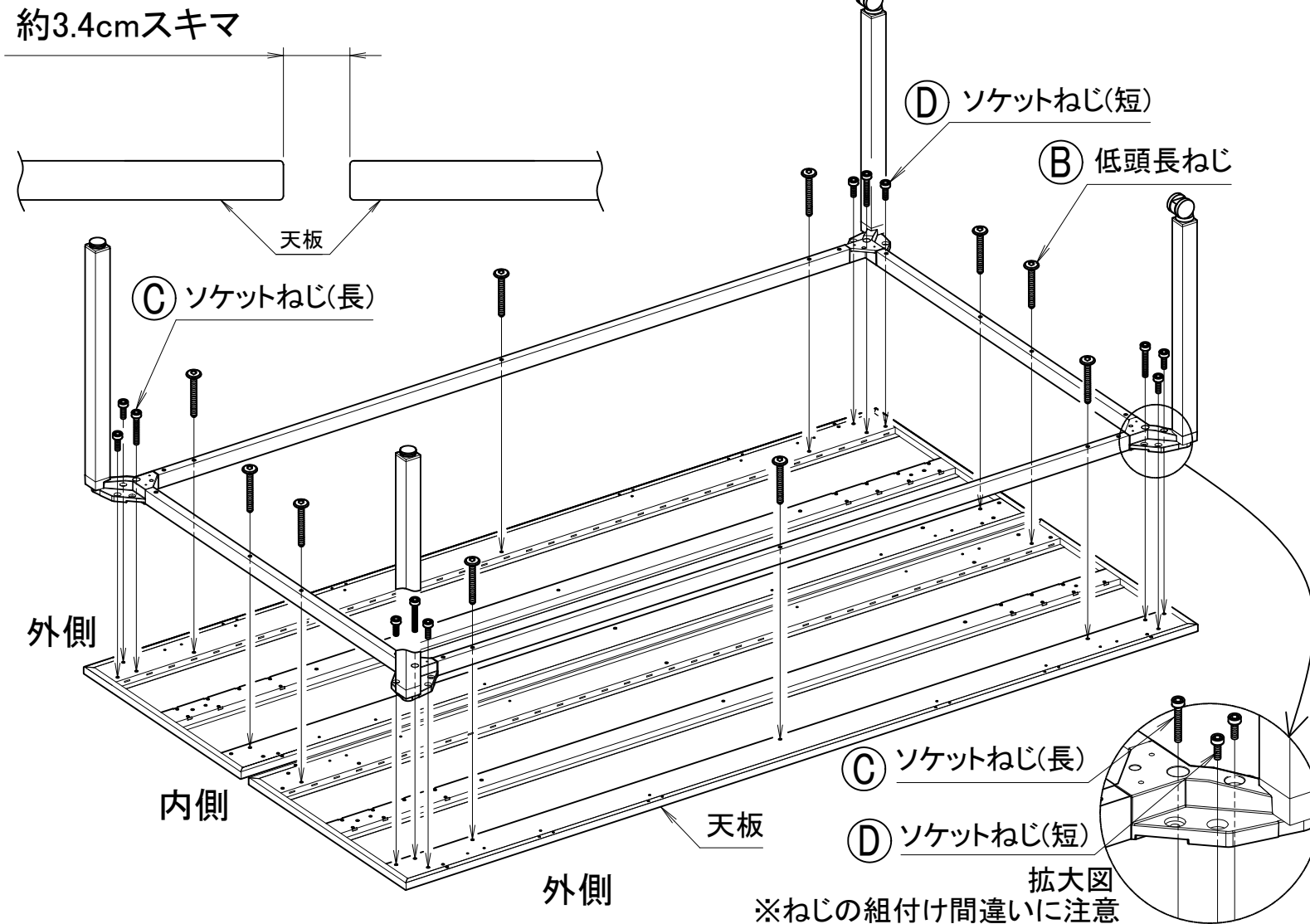


両面仕様の組立

- 1** 脚と天板補強・天板横補強を図のように①低頭小ねじで仮組してください。六角レンチ(4●)使用のこと
 アジャスター脚・キャスター脚はそれぞれの側面に揃えて仮組してください。
 ※1414/1212サイズは補強の長さが同じため、右の表を参考に組付け間違い無きこと



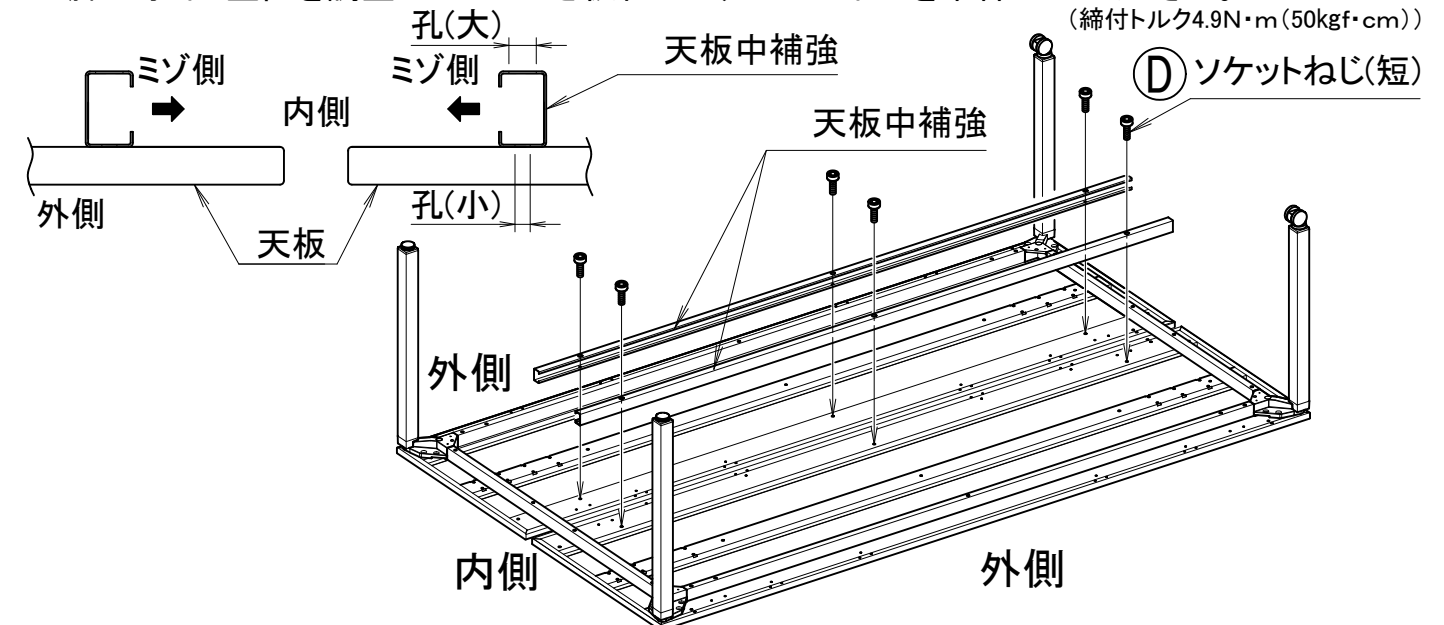
- 2** 天板面を傷つけないように下に梱包材などを敷いた上に天板を裏返しに置いてください。
 ※天板のスキマを3.4cmほど設けること。ねじ孔を探しやすくなります。
1で組付けた脚と補強をねじ位置に合わせて天板、脚、補強を②③④各ねじで仮組してください。
 ※六角レンチ(4●)(5●)使用のこと
 (テーブルサイズによりねじの数が異なります。右上にある表を参考にしてください。)



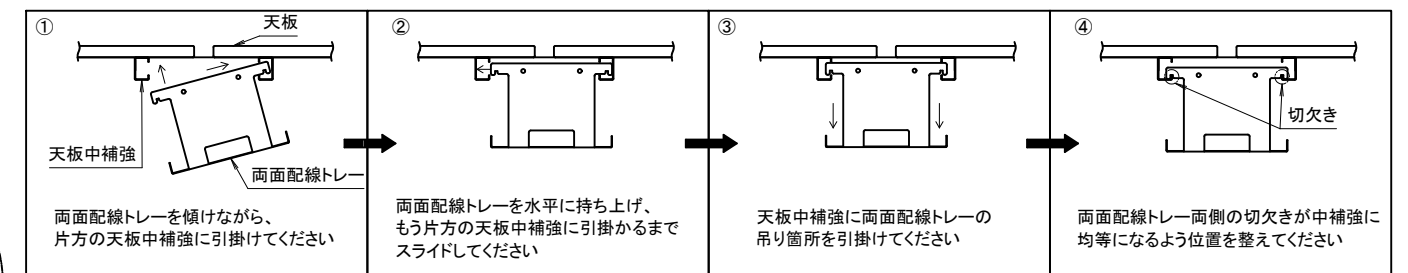
共通部材:天板2枚・脚4本・天板補強2本・天板横補強2本			
2414/2412		1414/1412/1214/1212	
① ×8 低頭小ねじ	② ×10 低頭長ねじ	① ×8 低頭小ねじ	② ×8 低頭長ねじ
③ ×4 ソケットねじ(長)	④ ×14 ソケットねじ(短)	③ ×4 ソケットねじ(長)	④ ×14 ソケットねじ(短)
天板中補強2本・配線トレイ2個		天板中補強2本・配線トレイ1個	

※1414/1212サイズ天板補強・天板横補強の見分け方

- 3** 天板中補強は、ミゾ側が内側に向くよう④ソケットねじ(短)で組付けてください。
 ※六角レンチ(5●)使用のこと
 脚の水平・垂直を調整していただき仮組したすべてのねじを本締めしてください。
 (締付トルク4.9N・m(50kgf・cm))



- 4** テーブルを起し、両面配線トレイを天板中補強に引掛け、取付けてください。
 ※脚先を床につけたまま起こすと脚先部品が破損する原因になります。
 取外す際は逆の手順にて取外せます。
 両面配線トレイは中補強のミゾ部にてスライドさせることができます。
 使用状況に合わせて位置を変更してください。



組付完了後に再度部品がしっかり固定されていることをご確認の上ご使用ください。